

2017年度活動方針（案）

本年は、日中国交正常化から45周年の節目の年に当たります。この45年の間に、両国と両国民の交流は、経済・文化面などにわたり大きく発展し、アジアと世界の平和に大きな貢献と利益をもたらしました。

飯田日中友好協会は、全国唯一の「満蒙開拓平和記念館」を持つ地区協会として、全国の仲間とともに、中国帰国者支援活動などを含め、民間の日中友好ボランティア組織として、高く評価されております。

本年は、この45周年となる節目を地域にアピールし、記念事業などに積極的に参加して参ります。特に、黒竜江省ハルビン市方正県と友好関係にある泰阜村が、友好締結20周年の節目を迎えることから、この記念事業への協力をはじめ、満蒙開拓の歴史を正しく伝えていく活動を通して、記念館事業に協力、支援をしていくこととします。

本年も、地域に根ざした活動を「地道に、前向きに」積み重ねていくこととします。引き続き地域の皆さまをはじめ、会員各位の力強いご支援ご協力をお願いします。

1. 日中国交正常化45周年を記念し友好関係の発展を目指す取り組みを進めます。

- (1) 45周年記念、長野県日中友好協会訪中団の派遣事業に参加協力します。
- (2) 45周年記念、水曲柳会主催の訪中事業を協賛し参加協力します。
- (3) ハルビン市方正県と泰阜村の友好締結（1997年9月27日締結）20周年記念事業に協力をします。
- (4) 飯田市と中国ハルビン市との友好交流都市の実現を目指し、2018年の世界人形劇フェスティバルにハルビン市人形劇団「哈爾濱兒童芸術劇院」の招聘に向けて今年度から取り組みます。
- (5) 45周年記念「講演と祝賀のつどい」並びに「日中友好県民の翼」に協力します。

2. 満蒙開拓平和記念館の運営に協力し、来館者の拡大に努めます。

- (1) 満蒙開拓平和記念館への参観者の拡大を働きかけます。特に冬期の来館者拡大に協力し、特別展等の満蒙開拓平和記念館事業に積極的に参加協力します。
- (2) 「語り部活動」をはじめ、満蒙開拓平和記念館の運営に積極的に協力します。
- (3) ピースLabo活動への参加をはじめ、会員相互が満蒙開拓の歴史を正しく学び合う学習会等に参加します。
- (4) 昨年 of 天皇陛下御来館記念碑の建立に支援、協力します。
- (5) 鎮魂の夕べ等において45周年記念として、中国水餃子の提供をおこないます。

3. 中国帰国者支援活動を進めます。

- (1) 高齢化が進む中で、県内で最も多くの帰国者が住む「飯田下伊那」地域として二、三世を含め、介護支援、就労支援など中国帰国者の支援活動に行政と共に進めます。
- (2) 「帰国者への理解を深める県民のつどい」に行政と共に参加します。
- (3) 広く中国帰国者ならびに支援団体等との情報交流を進めます。
- (4) 飯伊帰国者連絡会の活動を支援し、二、三3世との連携のもと「日帰りバスハイク」や「中国語おしゃべりサロン」、共同墓地の管理運営など、飯伊帰国者連絡会の事業に積極的に関わって行きます。

(5) 高齢者向け日本語教室および 二、三世向け日本語教室を引き続き実施します。

4. 各種交流事業、研修会に参加協力します。

- (1) 女性委員会、青年委員会の独自事業への支援協力をします。
- (2) 青年委員会事業として、引き続き「中国語教室」を開催します。
- (3) 県日中の実施する友好キャンプ、スキー交流会などに参加協力をします。
- (4) 第27次中国留学生のホームステイの受け入れをします。
- (5) 地元高校等が行う中国高校生等の訪日交流に協力をします。
- (6) 地域で行われる友好交流や学習会に参加協力します。

5. 各種の友好団体との協力・連携に努めます。

- (1) 飯田国際交流推進協会と連携し女性委員会、青年委員会を中心に友好活動を進めます。
- (2) 各種友好団体等と連携して女性委員会、青年委員会を中心に友好活動を進めます。

6. 組織の充実、委員会活動等の推進に努力します

- (1) 婦人層、青年層をはじめ、広く呼び掛けて加入促進に務めます。
- (2) 女性委員会、青年委員会の活性化に努めます。
- (3) 引き続き、機関誌「日本と中国」の配布に併せ、「飯田日中ニュース」を発行配布します。
また、「飯田日中ホームページ」の更新充実に努めます。

- ・ 飯田日中友好協会のホームページ <http://www.mis.janis.or.jp/~nihao-iida/>
- ・ 満蒙開拓平和記念館のホームページ <http://www.manmoukinenkan.com/>

以 上